

ECOSOC（経済社会理事会）ユース・フォーラム・  
サイドイベントにおける  
辻清人外務副大臣ビデオ・メッセージ  
（日本語仮訳）

パネリストの皆様、ご来賓の皆様、ご列席の皆様。日本の外務副大臣、辻清人です。

「女性、平和、安全保障」、すなわち WPS 及び「若者、平和の安全保障」、すなわち YPS のアジェンダを強化する観点から、非国家武装集団に関わる若者のエンパワーメントの方法について議論する本イベントに参加できることを光栄に思います。

また、本イベントを企画してくださったアクセプト・インターナショナルにも感謝しています。

若者一人ひとりには、平和な社会を築く大きな可能性を秘めています。この可能性を現実のものにするためには、若者は、自分たちが平和を築くことができるという自信を持つことができるようになり、エンパワーメントの機会を与えられる必要があります。

しかし、若者、女性及び女兒が脆弱な状況や、平和と安全保障に関するジェンダーに基づく課題に直面している場合、これは特に困難です。

こうした中で、非国家武装集団に関わる若者に対する日本の関与は、人間の安全保障アプローチに基づいています。これは、保護とエンパワーメントを求めるものです。

持続可能な平和は、暴力の停止だけでは達成できず、現地におけるレジリエンスを構築し、一人ひとりの人間の尊厳を守ることで達成されるという認識を持つことが重要で

す。

これは、包括的アプローチ、すなわち政治的及び社会経済的側面において、女性及び若者の完全かつ平等で有意義な参加を確保することを通じて実現することができます。また、教育によって生活を再建し、社会における役割を取り戻すことができるため、教育を受ける権利を守ることも重要です。

この点で、アクセプト・インターナショナルが、かつて武装集団に属していた若者のエンパワーメントを目的とした様々なイニシアチブを提供していることは称賛に値します。こうした取組には、対話の促進、職業訓練の提供、社会復帰ワークショップの開催などが含まれます。

今回のイベントが、持続可能な平和の構築に向けて、非国家武装集団に関わる若者の存在と独自の可能性に対する認識を高め、彼らへの支援を加速させる一助となることを確信しています。

ご清聴ありがとうございました。